

地域特産野菜である岩津ねぎの直販事業と加工品の開発・製造・販売
(総合化事業計画 令和元年3月29日認定) 株式会社NOUEN

【事業者の概要】

- ・所在地 : 兵庫県朝来市
- ・代表者 : 田中 正広
- ・取組内容: ひょうご推奨ブランドを取得した岩津ねぎの直販事業と、岩津ねぎを使った総菜などの加工品の開発・製造・販売に取り組んでいる。

【取り組むに至った経緯】

- 地元に貢献したい思いがあり、出身地である朝来市で農業に参入した。
- 農家が儲かる仕組みを検討した結果、農産物を加工し、青果物と異なる販路での販売が必要であるとわかった。
- ひょうご推奨ブランドを取得した岩津ねぎの更なる栽培拡大と、新たな加工事業に本格的に挑戦し、岩津ねぎのブランド認知を進めたい。

【取り組む際に生じた課題と対応方法】

- 出荷基準に満たない岩津ねぎの販路
→岩津ねぎは販売において厳しい出荷基準があるため、基準に満たない岩津ねぎは惣菜等に加工し自社販売することで青果物と異なる販路を獲得した。
- 岩津ねぎのブランド認知
→岩津ねぎの加工品の開発・販売に取り組む、1年を通じて販売することで、消費者に対して名前を浸透させる道が開け、ブランド認知が進んでいる。
- 販路拡大に向けた取り組み
→展示会等に積極的に参加し、販路拡大に向けた取り組みを進めている。

【取組の効果】

- 雇用者数(臨時雇用者数込)
7名(H31) → 18名(R4)

【今後の展望】

- 岩津ねぎの販路拡大のため、ECサイトを通じて販売できる仕組みの検討。
- 岩津ねぎの加工品は、オンライン商談会や展示会に積極的に参加し、新規販路開拓に取り組む。
- 賞味期限の短さで商流に乗りにくい加工用岩津ねぎを企業との共同商品開発も可能な冷凍原料や乾燥原料にリニューアルする。
- 地域の生産者に対し、農産物の規格外品を加工原料として活用することやその販路を紹介すること等を通じて、地域全体の雇用や所得向上に貢献したい。

【活用した支援施策】

- 食料産業・6次産業化交付金(推進事業)(H31年度)
- 経営体育成支援事業(H31年度)



2023年4月現在